

化粧水ボトル

スイッチ

組立説明書



1. 材料

スイッチ、化粧水ボトル、3.5mm ミニプラグ（ケーブル付き）、はんだ

2. 工具

はんだごて、ニッパ、コンパス、ビニール片
(あればよいもの) テスター

3. 製作

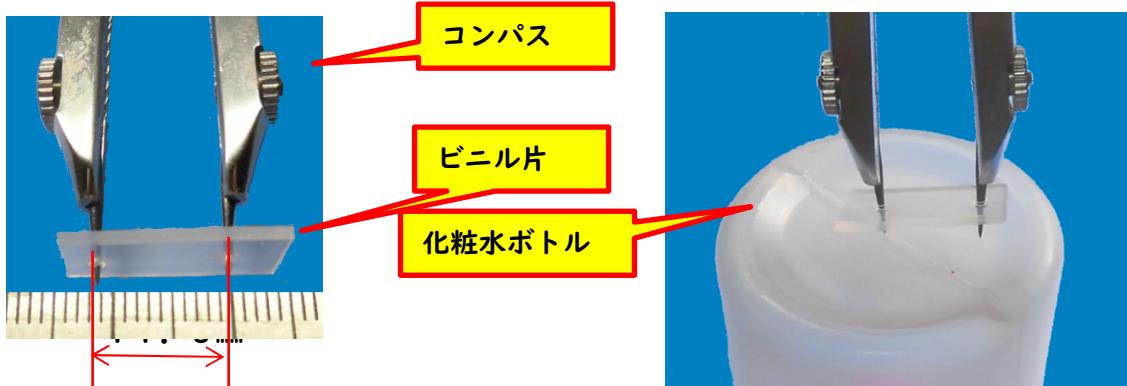
① 化粧水ボトルへのけがき

○コンパスの固定

コンパスの針先の間隔が 11.5mm になるように、ビニール片に突き刺して間隔を固定します。

○化粧水ボトルへのけがき

中心を見つけて、コンパスの片方の針をさし、回転して円を描く。

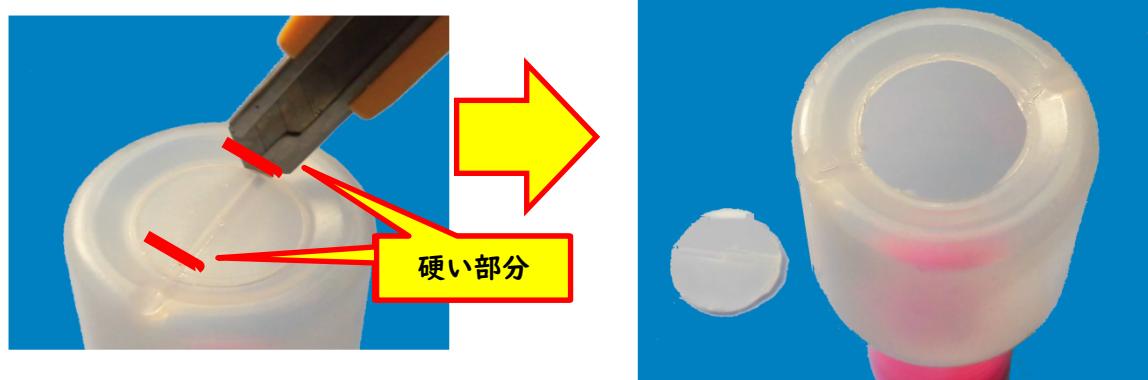


② 底の穴あけ

※切りすぎないように慎重に作業をすすめてください。

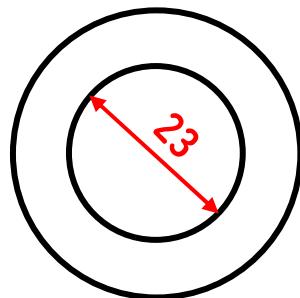
○カッターナイフで最初に硬い部分を先に2カ所切れます。

○ふたの柔らかい部分を切り、穴をあけます。



③ つば（抜け止め）の製作

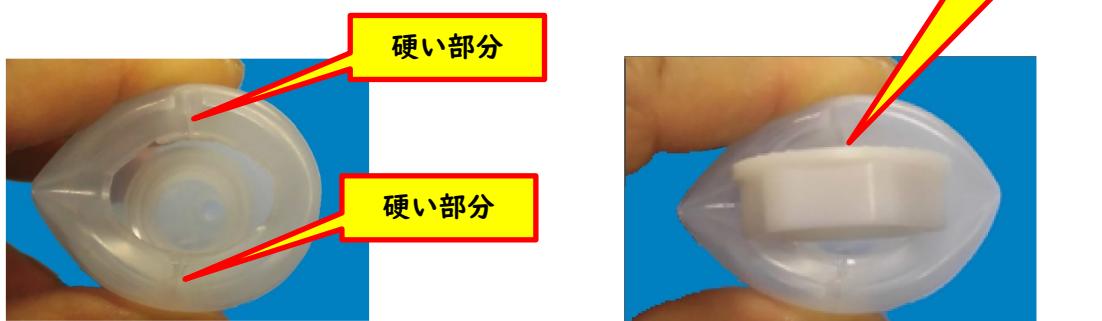
○いらなくなつたタッパー（ポリエチレン）のふたなどでつば（抜け止め）を作ります。



④ ナットを入れる

○硬い部分を握って変形させます。

○プラスチック製のナットをこじ入れます。



⑤ コードを通す

○コードを下図の順番で通します。

※ナットは特に向きを考えて通します。



⑥ はんだ付け

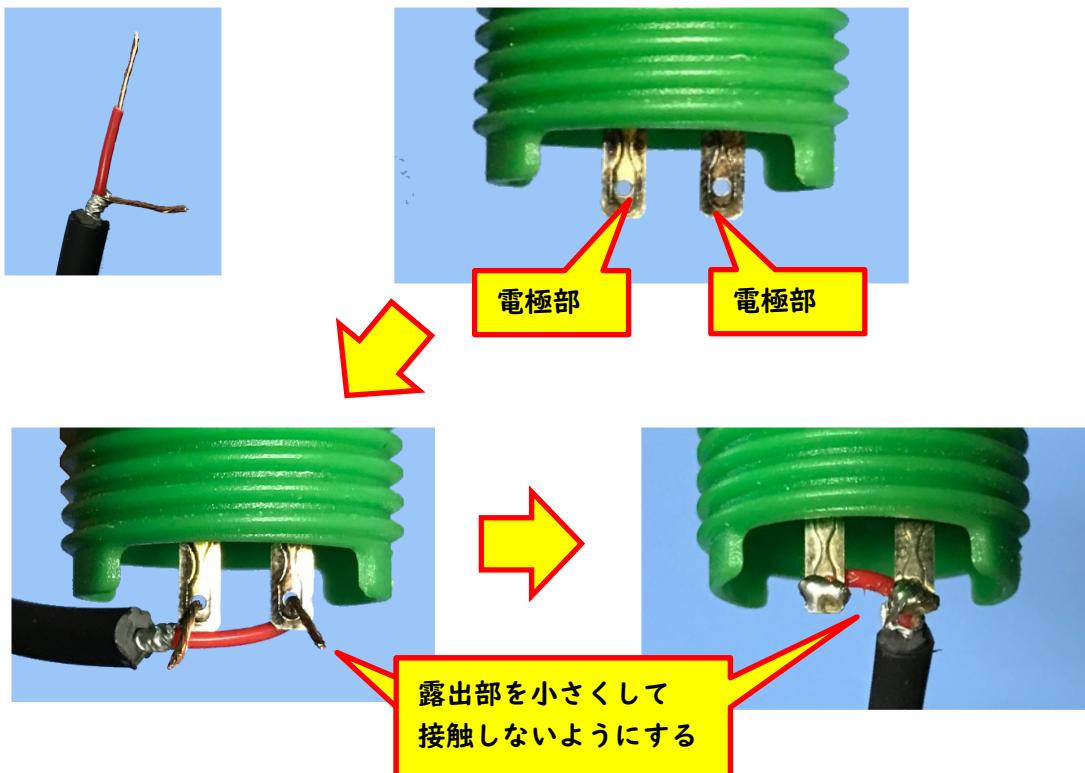
○コードの先端部を分けて、それぞれをねじってからスイッチの電極部の穴に通します。

※露出部を小さくし、コードとコードがショートしないようにする

○スイッチの電極部はんだづけします。

※熱しすぎないように手際よく、固まるまで動かさない

○余分な線はニッパーで切り落とします。

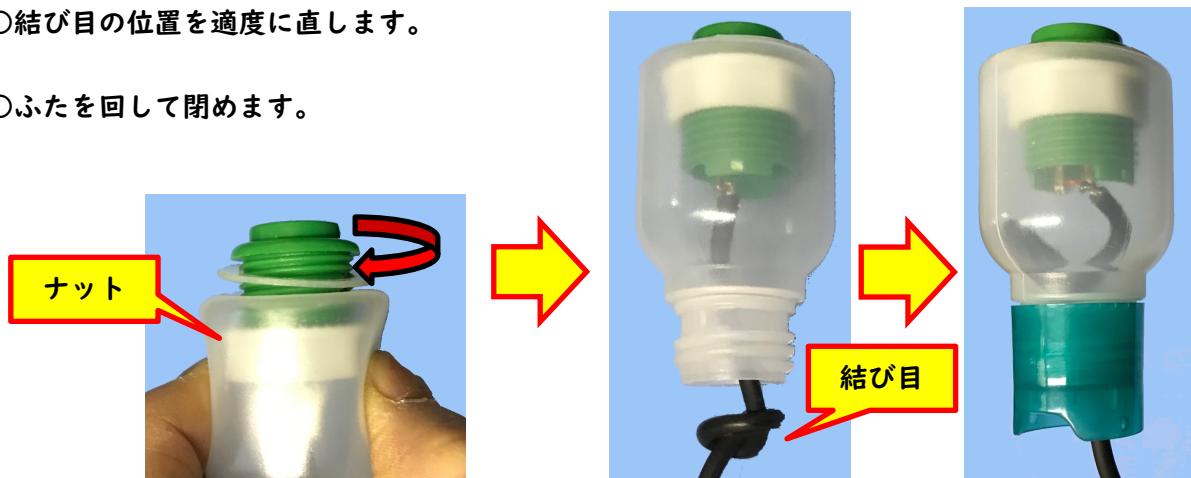


⑦ 組み立て

○ナットを持ち、スイッチを回してスイッチを固定します。

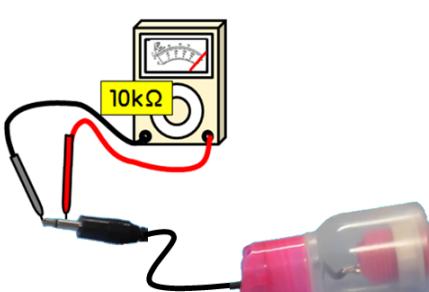
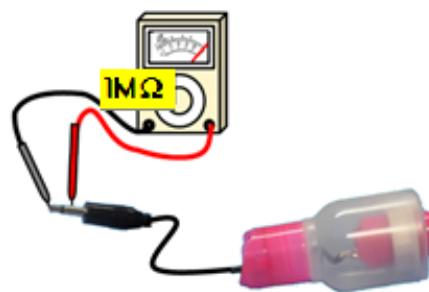
○結び目の位置を適度に直します。

○ふたを回して閉めます。



⑧ 完成検査

○テスタを使って、絶縁試験と導通試験を行う。

	導通試験	絶縁試験
目的	回路の断線を調べる	回路の絶縁を調べる
測定レンジ	10kΩ	1MΩ
測定方法		
正常な状態	スイッチを入れたら指針が振れる	スイッチを入れても指針が触れない
異常な状態	指針が振れない	指針が触れる

	化粧水ボトルスイッチ 組立説明書	
編集・著作：浅田寿展	発行者：JA 教育研究会	【本書の無断転載を禁ず】